

平成23年度事業計画

事業区分	事業量	金額(千円)
保育事業	488ha	187,299
(つる切)	83ha	12,140
(間伐)	137ha	22,689
(利用間伐)	93ha	85,217
(枝打)	175ha	67,253
緑の産業再生プロジェクト事業	824ha、29,730m	568,743
(除伐)	174ha	40,676
(間伐)	650ha	155,467
(作業道等新設)	29,730m	372,600
事務費		9,806
間伐材販売	93ha	42,334
森林整備地域活動支援事業	10,800m	26,483
(作業路網の改良活動等)	10,800m	26,483
分収林施業転換促進事業	60件、600ha	2,000
合計		836,665

財務改善を図るためのコスト縮減策

- 1 事業関係：平成17年度から新植廃止。
- 2 財務改善：平成19年度から職員人件費を10～15パーセント削減。

平成18年度から農林漁業金融公庫借入金の支払利息全額を県補助金化。

- 3 課題：分収割合の変更については、地権者の理解を得るよう説明会等開催し、交渉を行っているが、同意には至っていない。引き続き、粘り強く交渉をしていく。

分収造林制度が国策の一環として推進されてきた経緯に鑑み、国による抜本的な改善措置が講じられるよう、他県とも連携して引き続き要望を行っていく。